	年度							

（注１）共同申請の場合は、申請者ごとに作成すること。複数の取組を実施する場合は、「実施予定の取組の内容」欄及び上表を追加して取組ごとに記載すること。

（注２）「政府関係金融機関からの借入れ」には政府関係金融機関からの借入れによる調達額を、「民間金融機関等からの借入れ」には政府関係金融機関以外の金融機関等からの借入れによる調達額を、「その他」には出資、社債の発行、リースその他「政府関係金融機関からの借入れ」、「民間金融機関等からの借入れ」及び「自己資金」以外の調達方法による調達額を、それぞれ調達先の名称及び金額の内訳を示しつつ記載すること。

（注３）「民間金融機関等からの借入れ」について信用保証協会による保証を受ける期待がある場合には、その旨を、借入先金融機関名を示しつつ「備考」に記載すること。

（注４）９において、株式会社日本政策金融公庫法の特例による支援措置を希望する場合には、想定金融機関名及び支援措置により受ける想定支援額を、「備考」欄に記載すること。

（注５）計画実施期間内の各年度の資金の調達方法について年度ごとに記載すること。

８　期待する支援措置等

（１）期待する支援措置

取組を実施する者の氏名又は名称 ＿＿＿＿＿＿＿＿

支援措置	希望する	希望しない
株式会社日本政策金融公庫法の特例（ツーステップローン）		
中小企業投資育成株式会社法の特例		
中小企業信用保険法の特例		
安定供給確保支援法人による助成金		
安定供給確保支援法人による貸付金融機関に対する利子補給金の支給		

（２）上記（１）の支援措置の対象とする施設又は設備（上記の支援措置のいずれかを希望する場合のみ記載）

（単位：百万円）

	施設又は設備投資の所要資金額	整備する施設又は設備等の種類	数量	単価	金額	設置場所
年度						
年度						
年度						
合計額						

（注）共同申請の場合は、申請者のうち施設又は設備を整備する者の氏名又は名称を記載すること。

９　その他安定供給確保取組方針との適合性の確保に関する事項

項目		確保措置の内容
性供給安定	サプライチェーンの人権デューデリジェンス等の適切な実施	□サプライチェーン上の人権や環境等のリスクについて、社内で適切な検討・対策を実施している。 （具体的な措置）
	本計画に基づく取組を適切に実施するために必要なシステムのサイバーセキュリティに係る脆弱性の評価及び適切な対策の実施	□サイバーセキュリティが適切に確保されるよう、組織の実情・規模に応じ「サイバーセキュリティ経営ガイドライン」（経済産業省・独立行政法人情報処理推進機構（ＩＰＡ）又は「中小企業の情報セキュリティ対策ガイドライン」（ＩＰＡ））や脆弱性診断の結果等を踏まえ、組織の実情に応じた適切な対策を講じている。 （具体的な措置）
	所有関係及びガバナンスの透明性の確保	□コーポレートガバナンスに関する規程を策定し、必要な体制を構築している。 （具体的な措置）
	外国の法的環境等による安定供給の適切性への影響	
	サプライチェーンを含む必要な供給能力確保に関する計画の整備	□現在及び計画期間中の市場動向又はその見込みを踏まえた計画である。
	国内関係法令の適切な遵守	□物資の安定供給確保を図る上で遵守すべき国内関係法令を遵守する。
	事業継続計画の策定	□BCP を策定している。
	本計画に基づく取組の実施に著しい支障が生じ、又は生ずるおそれがあると認めた際の報告体制の構築	□本計画に基づく取組の実施に著しい支障が生じ、又は生ずるおそれがあると認めたときは、その概要及び取組に対する影響等を主務大臣に報告する体制を構築している。 （具体的な措置）

10　取組を円滑かつ確実に実施するために行う措置

11　申請者の営む業種における競争の状況（同一の業種に属する事業を営む二以上の者が共同して申請を行う場合）

（注）申請者の営む事業の属する事業分野における競争の状況は、安定供給確保を図る特定重要物資等を生産する事業者の属する業種の中において占める地位、市場占有率その他の競争の状況を把握するために参考となるべき事項及び申請を行う二以上の者が共同して取組を実施することについて合意した具体的な内容について記載すること。